

認知症家族教室だより

「認知症の貼り薬について」



認知症治療薬には貼り薬があります

今回は認知症治療薬の貼り薬について薬の特徴、注意点などを紹介しながら、よくある質問に回答していききたいと思います



今回の担当
薬剤師 大道祐司

☆貼り薬の効果と用量・用法☆

効能・効果	用量・用法
アルツハイマー型認知症における認知症状の進行を抑制します	医師の指示のもと用量を調整します 健康な肌に貼り 24時間毎に貼り替えます

Q.なぜ認知症のお薬に貼り薬があるのですか

A. 貼り薬であれば一度で24時間持続するため、お薬の飲み忘れをしやすい認知症の方に、効果が得やすいといわれています
またお薬を使用しているのが容易に確認できます

Q.お値段はどのくらいかかるのでしょうか

A.	イクセロンパッチ18mg	リバスチグミンテープ18mg
	30日：12,000円	30日：5,000円
	(3割負担 3,600円)	(3割負担 1,500円)

先発品の「イクセロンパッチ」と比較すると後発品の「リバスチグミン」は自己負担額が半額以下になります！

販売名	リバスチグミン テープ 4.5mg 「ニプロ」	リバスチグミン テープ 9mg 「ニプロ」	リバスチグミン テープ 13.5mg 「ニプロ」	リバスチグミン テープ 18mg 「ニプロ」
形状	無色半透明～淡黄色半透明の膏体を支持体に展延し、剥離ライナーに覆われた四隅が丸い四角形のテープ剤			
テープ				
包装				

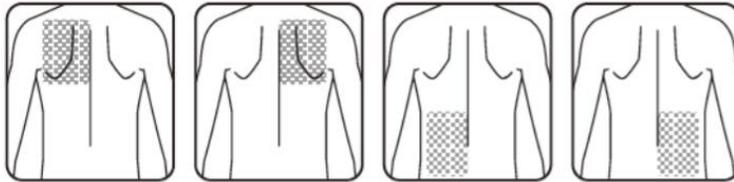
貼り薬はこのような形をしていて用量別に色分けされた包装となっています



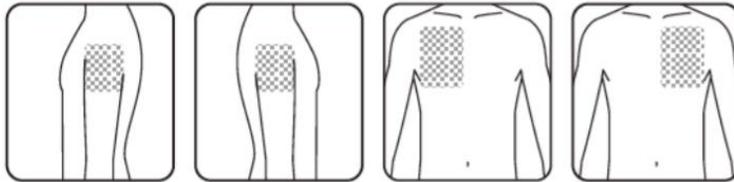
Q.お薬を貼る場所は決まっていますか

A.湿布薬のように、痛いところに貼るのではなく、
体の上半身に貼り、体内へ吸収させます

背中：



上腕と胸：



 テープを貼る場所

正しく貼ることでお薬の効果が出ますので
以下の貼り方と注意点を参考にしてください

① 使用直前に袋を開封し、
お薬(テープ)を取り出す



袋の中のテープを傷つけない
ように、袋を手またはハサミで
切り、テープを取り出してくだ
さい。

② 茶色のシートの片方を
はがす



テープを山折りにし、茶色のシ
ートの片方をはがします。この
時、テープを左右に強く引っぱ
らないようにしてください。ま
た、テープの接着面に触れな
いように、はがしてください。

③ お薬を貼る



接着面を背中、上腕部、胸のい
ずれかにあて、もう片方のシー
トを持ってテープを貼り、軽く
押さえ、残りのシートをずらし
ながら、テープを貼っていきま
す。

④ お薬を押さえる



テープがしっかりとくっつくまで
手のひらで押さえてください。

貼るときの注意点

- ・ 同じ場所に続けて貼らないでください
- ・ 剥がした後は保湿剤などで皮膚をケアすることが大切です
- ・ 傷や皮膚病のある場所は避けてください
- ・ 入浴後に貼る場合には、十分に水分を拭き取って乾いてから貼ってください